

特殊詐欺等被害防止に向けた啓発活動を実施 ～2026年7月～

百十四銀行（頭取 森 匡史）は、各地域の警察署等と連携して、特殊詐欺等被害防止に向けた啓発活動を行いましたので、お知らせします。

2026年7月の主な活動内容は別紙のとおりです。

香川県警によると、香川県内で確認された2026年1月～7月の被害認知件数は334件（前年同期比38件減）と減少したものの、被害金額は約19億800万円（前年同期比＋約2億9,800万円）と引き続き増加傾向にあります。

当行は、これからもお客さまの大切な財産を守るために、詐欺被害防止への取組みを継続してまいります。

【活動の様子】



富田支店
(長尾公民館にて)



山本支店
(山本町公民館辻分館にて)



飯山支店

以上

「特殊詐欺等被害防止の啓発活動」（2026年7月）

	支店 実施日	活動内容
1	富田支店 7月2日(木) 7月23日(木)	7月2日(木)、さぬき警察署と連携して、長尾公民館にて開催された金融セミナーにおいて、特殊詐欺被害防止の啓発活動を行いました。当日は、参加された方に、最近の特殊詐欺の事例や手口について説明し、特殊詐欺被害防止の注意喚起を行いました。
2		7月23日(木)、さぬき警察署と連携して、支店内で金融犯罪対策セミナーを開催しました。当日は、支店行員が参加し、警察官から、最近の特殊詐欺の事例や対策について学びました。
3	山本支店 7月27日(月)	三豊警察署と連携して、山本町公民館辻分館で開催された地域活動「どんぐりの会」において、特殊詐欺被害防止の啓発活動を行いました。当日は、参加された方に、特殊詐欺の手口や被害防止について説明し、注意喚起を行いました。
4	飯山支店 7月31日(金)	丸亀警察署と連携して、特殊詐欺被害防止の啓発活動を行いました。当日は、来店されたお客さまにチラシを配付して、特殊詐欺被害防止の注意喚起を行いました。